



はせがわ たくみ
長谷川 拓海

担当 ライフサロン栃木大田原店 お客様係

皆様こんにちは。私の大好きな夏がやってきました。

祭り、花火、海、高校野球、アイスクリーム…。わくわくすることが多い季節です。

反面、熱中症など「自分は大丈夫。」と過信せず気を付けようと思います。

さて今回のお題「子どもの頃の夢」です。私の子供の頃の夢は「お寿司屋さん」になることでした。魚が嫌いで食べられなかった子供が、なぜお寿司屋さんになろうと思っていたのか。小学校の卒業文集には「お寿司の好きな両親に食べさせてあげたい。」という健気な思いが綴られておりました。今思えば、その頃だけは本当にいい子だったと思います。

私はお寿司屋さんの卵焼きが大好きでした。お寿司屋さんに行ってもひたすら卵を食べていた記憶しかありません。もしかしたら卵焼きを売っているお店の存在をその時に知っていたら、お寿司屋さんではなく卵焼き屋になると言っていたかもしれません。



しらいし あつこ
白石 厚子

担当 営業部 お客様係

皆様こんにちは。ジメジメとした梅雨も明けて夏本番を迎えましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？寝苦しくなる夜を考えると、今からとても憂鬱な気持ちになります。快適な睡眠方法が有りましたら是非とも教えてください。

今回のお題は「子供の頃の夢」です。子供の頃が余りにも遠くになってしまい、思い出すのが大変でした。少しおかしな子供の頃の私の夢は、「古墳発掘」の仕事をする事でした。というのは、家の近所に「舟戸古墳」が有り、友達と那珂川で遊んだ後は、古墳に行って土器を掘り起こす遊びをしていたからです。今考えると、やってはいけない事だったかもしれません。おらかな時代と地域性に助けて貰った感じです。そんな事もあり縄文時代や弥生時代に興味を持ち、お正月のお年玉でその時代の様子が書かれている本を買ったりしていました。小学校の卒業文集にも将来は「古墳発掘」をしたいと書いた記憶があります。今思うと、当時は子供ながらに真剣に考えていたんだなと感心してしまいます。このお題を書きながら、子供の頃の自分に元気を貰った気分です。これから先も将来の夢を持ち日々過ごしていきたいと思います。